

由良川河川愛護モニター報告

【報告内容】

- ①河川に関する要望 ②河川利用上の不具合 ③ゴミ投棄、川の水・施設等の異状
 ④油の流出、生物の大量死、不審物等 ⑤河川愛護思想の普及・啓発活動 ⑥その他

令和5年8月分

委嘱区間	報告	対応
由良川 舞鶴市域、宮津市域 (左右岸 0.0 ~ 16.4 km)	【8月22日(火) 15:00/宮津市もみじ公園 由良川右岸】 ⑥川沿いの田んぼの稲穂も黄色く色付いています。空の青と由良川橋梁の赤とのコントラストが素晴らしい季節となりました。ここちいい風が吹き暑さも一段落です。今K・T・Rの列車が通過して行きました。河川敷には若干の草が茂っていますが問題はないでしょう。このあたりは流木もなく美しく保たれております。	河川巡視とは別の、広い視点からの、河口付近の気候や風景を感じられる情報のご提供ありがとうございます。 特に異変は見受けられなかったとのことで安心しました。 今後も、多くの方に親しんでいただける、安全な川づくりに取り組んで参ります。
由良川 旧大江町域 (左右岸 16.4 ~ 29.2 km)	【8月18日(金) 15:00/福知山市大江町常津 由良川右岸】 ⑥大江町内には由良川右岸左岸の堤防があります。堤防への感謝の気持ちをこめ美化活動として年一回清掃作業をしてはどうか。大江まちづくり協議会という組織があるので連携すればいいと思います。	堤防の清掃についてご提案いただき、ありがとうございます。なお、当事務所管内では例年、福知山堤防愛護会が堤防清掃、綾部高等学校が「由良川クリーン大作戦」を主催しており、当事務所も、活動への参加、用具の貸し出しといった形で協働しております。今後もこのような活動を通じて、良好な河川環境の保全に努めて参ります。
由良川 旧福知山市域～音無瀬橋 (左右岸 29.2 ~ 37 km)	【9月3日(日) 10:30/福知山市音無瀬橋～新音無瀬橋 由良川】 ③1.左岸音無瀬橋から50m花束、階段上に花束水天宮付近の坂下にごみアリ 2.標式36.8kmの内堤にごみ缶1ヶ(缶)寺付近の坂下にごみアリ 3.水位計上流10mにプラごみ2ヶ 4.寺の位置で内堤にアキ缶3ヶ 5.4F建(1Fは駐車場)に缶1ヶとマスク1ヶ 6.単管を×に組んだ堤防下部に白いごみ多数あり 7.標式(竹に赤い布)下にラムネビン1本 8.新音無瀬上流側にごみ(みずみ色1.0×1.0)あり 9.新音無瀬下にごみ(プラ)1ヶアリ 右岸 変わらず	ゴミ投棄に関する情報提供ありがとうございました。河川区域内のゴミについては、河川巡視にて現地確認の上、対応させていただきます。 また、ゴミの投棄が続くようでしたら看板の設置等を検討したいと思います。

委嘱区間	報告	対応
由良川 音無瀬橋～戸田橋 (左右岸 3.7～4.2.0 km) 土師川 (左右岸 0.0～2.3 km)	【8月19日(土)10:00/福知山市土師川】 ⑥台風後にて様子と災害が無いかを確認に行ってみました。特に問題なく気になる所はありませんでした。	台風後の点検ありがとうございました。異常が無いとのこと安心しました。 河川管理施設の維持管理に努め、台風等の出水に備えます。引き続き、何かお気づきの点等がありましたら情報提供をよろしくお願ひします。
由良川 戸田橋～以久田橋 (左右岸 4.2.0～4.7.6 km)	【8月17日(木) 13:20 8月25日(金) 16:00 戸田橋～以久田橋 由良川左右岸】 令和5年8月17日(木)13時20分 綾部市新小貝橋右岸 ①～⑤なし ⑥14日夜間～15日台風7号による降雨で流水部と高水敷境界の木にプラスチックが2枚引っかかっていました。25日16時には目視できませんでした。今後台風が予想され、安全に活動します。由良川に堤防が築かれましたが、短時間の大雨による土砂崩れの被害になす術がないと台風7号で思い知らされました。	台風7号では、物部雨量観測所で最大時間雨量48mmの激しい雨が発生し、由良川流域全体で約169mmの累加雨量となりました。 事務所では、8月14日18時から注意体制を発令し、15日12時頃まで警戒体制を敷いておりました。由良川の本川水位は、水防団待機水位を超過するにとどまりましたが、一部支川の合流箇所において河岸の崩落等の被害が発生しました。現在、応急復旧は概ね完了しております。 台風は、8月から9月にかけて多く発生し、日本列島に接近する回数も多くなることから、引き続き、気象情報に注視し、警戒にあたります。
由良川 以久田橋～新綾部大橋 (左右岸 4.7.6～5.3.4 km)	【8月28日(月) 15:30 綾部市 由良川白瀬橋の上流付近】 ③白瀬橋の上流100メートルほどの所に、竹か木材かが何本もまとまって水面に突き出ています。先日の出水でそこに留まったのかはわかりませんが、景観も良くないので撤去できないものでしょうか？ 以久田橋から位田橋の間は、特に異常ありませんでした。	白瀬橋の上流100mほどの所の木材等について確認しました。流木等が河床に引っかかっているものと考えますが、撤去となると水中作業となりますので、大がかりな作業となります。また、現状、河川の維持管理上に支障となっておりますので、河川巡視等による経過観察とさせていただきます。 その他の区間では、異常がなかったとのこと、安心いたしました。